

令和6年度鹿児島県男女共同参画審議会の会議結果の概要

開催日時	令和6年5月23日(木)午後2時30分から午後4時30分まで		
開催場所	鹿児島県市町村自治会館 403号室		
出席委員	池田みすず, 大坪映子, 鹿島聖子, 上塘正人, 崎浜淳太, 重信千代乃, 武隈晃, たもつゆかり, 橋本文雄, 藤原奈美, 吉村里美 (計11人)		
公開・非公開の別	公開	傍聴者数	0人
問い合わせ先	男女共同参画局 男女共同参画室 (直通電話: 099-286-2634)		
議事	<ol style="list-style-type: none"> 1 会長及び副会長の選出について 2 第4次県男女共同参画基本計画の実施状況等について 3 専門部会の設置について 		
<p>【会議の概要】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 会長及び副会長の選出について 出席委員の互選により, たもつ委員が会長に, 武隈委員が副会長に選出された。 2 第4次県男女共同参画基本計画の実施状況等について 第4次県男女共同参画基本計画の各分野に関連する各種数値データに基づく現状や計画の体系, 数値目標, 関連施策・事業の実施状況について, 事務局から説明を行った。委員からの主な意見は次のとおり。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 数値目標や各種数値データが, 目指す姿とどのように繋がり, 何がどう改善されたかが分かると, 男女共同参画社会の形成がもっと早く進むのではないかと。 ・ 計画に基づく取組の推進において, 県民が幸せになったかどうか1番の目標なので, それ分かるように, 定量的なデータを示してほしい。 ・ 男女共同参画を推進するためには, 男女共同参画について学んだ人権意識の高い人材が地域の中に増えることが重要ではないかと。 ・ 女性活躍が推進される一方で, 悩みや生きづらさを感じている男性もいるので, 相談窓口の周知をお願いしたい。 ・ 県男女共同参画センターの活動が県民に周知されていないと感じる。男女共同参画センターだよりの発行に当たっては, 表紙を高校生に描いてもらうなど, いろいろな方に関わってもらうことで, より多くの方に手に取ってもらえるようになるのではないかと。 ・ 医療・福祉の職場に女性が多く働いており, 管理職も多いということは, 子育てや介護, 看護は女性の仕事であるというような認識がまだに潜在的に残っているのではないかと。また, 男性の育児休業取得率が数値目標を達成しているとのことだが, 病気などのとき子どもに寄り添っているのは母親が多く, 現状との乖離を感じる。 ・ 相談機関にいるが, 困難を抱えている若年女性が多いと感じている。地域において, どこにも救いの手を求められない年代の子どもに対応する相談支援機関が少なく, 1人の相談員が様々な問題に対応しなければならない状況において, 個々の問題をどのように解決していくかということに課題を感じている。 ・ 女性活躍を推進するとともに, 女性の人権の擁護という観点から, 潜在化している困難女性を支援するため, 県の男女共同参画基本計画に基づき包括的に施策を進めていく必要がある。 3 専門部会の設置について 専門部会の設置目的や今後のスケジュール等について, 事務局から説明を行い, 県男女共同参画基本計画の新たな評価のあり方を検討する専門部会の設置について委員の承認が得られた。また, 専門部会の委員として, 崎浜委員, 武隈委員, たもつ委員, 藤原委員, 吉村委員が選任され, 部会長は武隈委員に決定した。 			